

令和2年6月10日号 (第208回)

# 阿伎留通信

公立阿伎留医療センターは、医の心を重んじ、患者の生命と健康と生活の質を考える良質の医療を実践し、地域医療の最適化に努力します。

今回の阿伎留通信は、「がん化学療法看護認定看護師の紹介」をテーマに、看護部 外来看護係の丹澤 雪絵 看護師よりお話しさせていただきます。

わが国では、2人に1人ががんになると言われています。これまでがん治療の中心は手術でしたが、近年、がん薬物療法（抗がん剤治療など）や放射線療法が進歩し、がんの種類やステージ（病気の進行度）によっては手術と変わらない効果が認められています。

がん薬物療法においては、当院でも年間延べ1,700件以上の治療が行われており、年々増加しています。たくさんの薬剤が開発され、めまぐるしい進歩を遂げる一方で、患者さんやご家族の中には治療方針に悩み、困惑する方もいらっしゃいます。そんな時、治療や副作用、意思決定について相談できる医療者のひとりが「がん化学療法看護認定看護師」です。

当院には、がん化学療法看護認定看護師が1名在籍し、主に外来化学療法室で勤務しております。今回は、がん化学療法看護認定看護師の役割や活動内容について紹介させていただきます。



## がん化学療法看護認定看護師の活動内容

### 1. がん患者サポート外来

緩和ケア認定看護師と連携を図りながら、がん治療や療養、苦痛となる症状や緩和ケアについて相談ができる外来です。患者さんやご家族に寄り添い、治療や療養生活の支援をさせていただきます。「治療はいつまで続くのだろうか?」「この症状を楽にしてほしい」「誰かに気持ちを聞いてもらいたいな…」など、お気軽にご連絡ください。

## ○がん患者サポート外来の詳細

- ・ 内容：がん治療や療養、緩和ケアについての相談
- ・ 料金：無料（ただし医療保険の適用により1～3割の負担がかかる場合があります。）
- ・ 時間：患者さんやご家族のご希望を確認させていただきます。  
月曜日～金曜日（土日・祝日は除く）9:00～12:00
- ・ 相談方法：現在受診されている診療科の医師、または看護師にお申し出ください。
- ・ 担当：がん化学療法認定看護師 丹澤 雪絵  
緩和ケア認定看護師 芦名 みどり  
緩和ケア認定看護師 木崎 とみ衣
- ・ お問い合わせ先：緩和ケア認定看護師 芦名 みどり



## 2. 患者さんが安全に治療を受けられるための医療スタッフへの研修や院内マニュアルの改訂

患者さんにご家族にとって確実・安全・安楽にがん薬物療法が継続できるように、副作用や投与する際の注意事項など医療スタッフへの研修を行っています。

また、すべての看護師が安全に薬剤を投与できるようマニュアルを適宜改訂するなど、質の高い看護を提供できるように日々努力しています。

## 3. 患者さんの生活に合ったセルフケア支援

使用している薬剤の特性を含め、それぞれの患者さんの生活に合った副作用対策を一緒に考えています。その人らしい生活を送りながら治療が継続できるよう患者さんの声に寄り添い、電話相談や薬剤師と連携を図りながら継続したサポートが行えるようにしています。また、副作用のお問い合わせでスタッフが困った時には共に考え、患者さんがより安楽に過ごせるような看護を提供することを心がけています。

患者さんやご家族に対し、質の高い心のこもった看護を提供し、がん治療に携わるチームの一員として役割を發揮できるよう、日々努力しています。がん患者さんが、この阿伎留通信をご覧になり、少しでも安心感を得ることができれば幸いです。

阿伎留通信については、バックナンバーを公立阿伎留医療センターのホームページで御覧になることができます。ホームページアドレス(<http://www.akiru-med.jp>)